

GTSシンポジウム

観光とアートのプレゼンス

日時： 2011年10月21日(金) 18:00—20:30 (受付開始 17:30)

会場： 台東区生涯学習センター2階 ミレニアムホール

開会挨拶：

池田 政治

[東京藝術大学美術学部長 / GTS企画本部長兼実行委員長]

シンポジウム進行：

保科 豊巳

[東京藝術大学美術学部副学部長 / GTS実施責任者]

パネリスト：

柳 幸典

[広島市立大学芸術学部現代表現准教授]

今村 有策

[トーキョーワンダーサイト館長 / 東京都参与]

加藤 種男

[財団法人アサヒビル芸術文化財団事務局長]

越川 倫明

[東京藝術大学美術学部芸術学科東洋美術史教授]

八谷 和彦

[東京藝術大学美術学部先端芸術表現科准教授]

ほかプロジェクト参加者

特別ゲスト：

村上 和夫

[立教大学観光学部・大学院観光学研究科教授]

近年、地域において、アートによって地域の観光や活性化に貢献する様々なプロジェクトが開催されています。

こうした企画展のなかには、風土や習俗を含めた固有の地域文化と関わり合いながら、地域とアートが融合し、そこから生まれる文化的環境の可能性を模索し、地域の観光と結びつけている例も見られます。

このように観光が芸術と社会を結びつけるひとつのツールとなることによって、アートが地域社会の土地に根付いてゆき、そこでのプレゼンスを様々な形で示しはじめているのではないのでしょうか。

本企画は、「観光とアートのプレゼンス」というテーマをもとに、アートと社会との関係性、そして変化する時代とそこに生まれる新たな発展を問うシンポジウムです。

◎お申し込み・お問い合わせ

下記、GTS観光アートプロジェクト事務局までお問い合わせ下さい。

※参加費無料。一般参加の方は申し込み不要です。当日、直接ご来場下さい。

※定員200名。定員数を上回った場合、立見いただく場合がございます。ご了承ください。

プレス関係者へ

取材等のお申し込みについては事前に電話、FAX、メール等にてお問い合わせください。ご連絡の際には代表者の氏名、ご連絡先と参加人数をお伝えください(メールの場合は件名を「GTSシンポジウム取材申込」としてください)。



アクセス：

台東区生涯学習センター
東京都台東区西浅草3-25-16

【JR】山手線・京浜東北線「鶯谷駅」徒歩15分

【東京メトロ】日比谷線「入谷駅」徒歩8分・銀座線「田原町」徒歩12分

【めぐりんバス】「生涯学習センター南・北」徒歩3分

【つくばエクスプレス】「浅草駅」徒歩7分